

令和4年度企画展

川と魚と北方民族

Rivers, Fishes and Northern Peoples

2023.2.4(土) - 4.2(日)

休館日 3.6・13・20・27(月)

開館時間 9:30-16:30

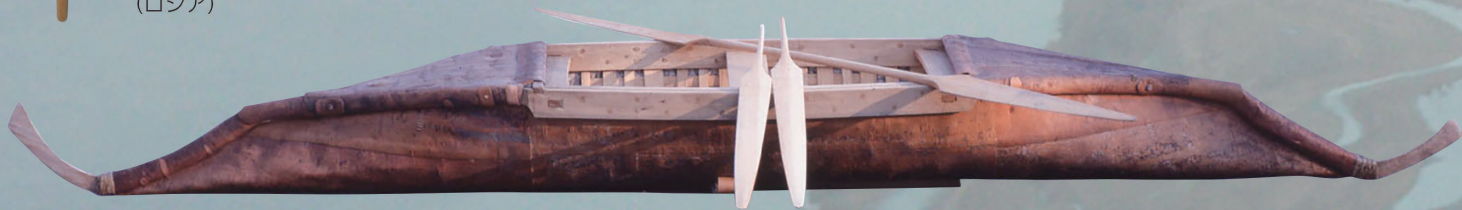
観覧無料

ダウリアチョウザメがやってくる!



ダウリアチョウザメ (標津サーモン科学館提供)

ヤス/ナーナイ
(ロシア)



白樺樹皮製船/ナーナイ (ロシア)

主催 北海道立北方民族博物館 (指定管理者 一般財団法人北方文化振興協会)

協力 標津サーモン科学館

会場 北海道立北方民族博物館 特別展示室

〒093-0042 網走市字潮見309-1 (天都山・道立オホーツク公園内)

Tel. 0152-45-3888 Fax. 0152-45-3889

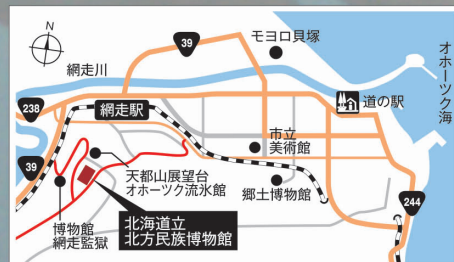
E-mail. tonakai@hoppohm.org ウェブサイト <https://hoppohm.org>

◆アクセス◆

網走駅前から約5km バス14分

(観光施設めぐり線、バス停「北方民族博物館前」下車)

女満別空港から約17km 無料駐車場100台



背景: アムール川 (ロシア/ハバロフスク、2010年)

施設設置者: 北海道教育委員会

(連絡先: 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課 代表Tel.011-231-4111)



北海道立北方民族博物館
Hokkaido Museum of Northern Peoples



北方諸民族にとって、川に生息する魚は重要な資源となってきました。

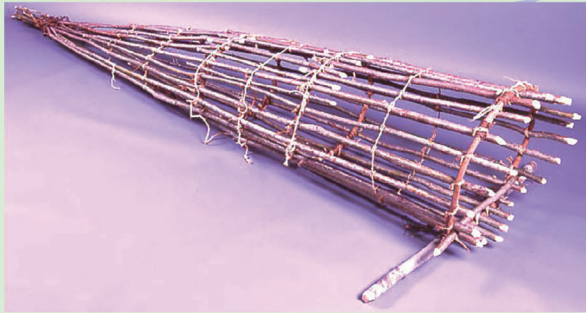
特に北太平洋沿岸地域では、産卵のために大量に遡河するサケ類の利用に適した生活が営まれてきました。

また、オホーツク海にそそぐアムール川の流域では、魚皮を衣類などの素材として活用する文化が高度に発達してきました。

本企画展では、これらの地域を中心に、北方の河川における漁労文化を紹介します。



サケ類が遡上する北太平洋沿岸地域



サケ用かごワナ/アイヌ (北海道/白老)



カラフトマスの遡上 (ロシア/サハリン 1997年)



サケ用鉤鉾先/アイヌ (北海道/白老)



氷下の網漁 (ロシア/サハ共和国 2013年)



魚皮製バッグ/ニプフ (ロシア/サハリン)



女性用魚皮製衣服/ナーナイ (ホジェン) (中国)

関連事業 (参加無料)

- ◆ 2.4 (土) 10:00-11:30
講座「映画「オビ川の秋」から知るハンティの暮らし」
講師：大石侑香氏 (神戸大学/講師)
- ◆ 3.12 (日) 10:00-11:30
講座「北の川の魚たち」
講師：市村政樹氏 (標津サーモン科学館/館長)
- ◆ 3.26 (日) 10:00-11:30
上映会「北方民族博物館シアター冬」
解説：中田 篤 (当館)

企画展 川と魚と北方民族

Rivers, Fishes and Northern Peoples

北海道立北方民族博物館
〒093-0042 網走市字潮見309-1
(天都山・道立オホーツク公園内)
Tel. 0152-45-3888
Fax. 0152-45-3889
E-mail. tonakai@hoppohm.org
URL <https://hoppohm.org>